

【ディプロマポリシー】

現場に即した保育者になるため、教育課程（教養科目および専門教育科目）の学修を通して科目の単位を修得し、学則に規定する卒業に必要な単位を修得した者に学位を授与します。

卒業認定の際に獲得していることを求める学修成果は次のとおりです。

1. 乳幼児期の子どもに対する実践的指導者としての確かな知識及び技術を修得し、変化する状況にも主体的かつ柔軟に対応することができる。
2. 子どもや家族・地域社会の人々とのコミュニケーションを図るために必要な知識及び技術を修得している。
3. 子どもや家族、地域社会をめぐるニーズや諸課題に対して、自分なりの考えをもち、それを表現し、その課題解決のために積極的に行動することができる。